

令和元年度 椋山女学園大学振興会会報

CONTENTS

- 1 会長挨拶・学長挨拶
 - 2 平成30年度事業報告
 - 3 平成30年度決算及び会計監査報告
 - 4 令和元年度評議員・役員・会計監査・顧問
 - 5 令和元年度事業計画
 - 6 令和元年度収支予算
 - 7 会則
- 【別冊】 令和元年度「父母の集い」開催のご案内
【別冊】 令和元年度「社会見学会」開催のご案内

1 会長挨拶・学長挨拶

椋山女学園大学振興会

会 長 大 村 政 幸

大学振興会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は椋山女学園大学振興会にお力添えを賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、令和元年6月10日に開催されました役員会・評議員会におきまして、私が会長の大役を仰せつかりました。何分にも不行届きではございますが、大学及び大学振興会の発展のため尽力してまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

世界では、グローバル化が急速に進展しており、私たちは、日々新しい概念と遭遇し、それらを受け入れ、適応していかなければならない時代になっています。学生の皆さんには、学生生活における様々な経験を通して、自己・他者を大切にできる心を育み、国を越えて、信頼され活躍できる人材になっていただきたいと考えております。大学振興会では、令和元年度から、補助事業である「海外留学補助」を拡充し、これまで補助対象としてきた中期留学や認定留学に加え、派遣交換留学生に対する補助も追加し、留学を希望する学生の熱意に更に応えていきたいと考えております。是非ご活用ください。

課外活動補助や海外留学補助、就職活動補助など、様々な補助事業を通じて、引き続き、ご息女のキャンパスライフがより充実したものになるようサポートしてまいります。今後とも大学振興会の活動にご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

椋山女学園大学

学 長 後 藤 宗 理

大学振興会会員の皆様におかれましては、日頃から椋山女学園大学にお力添えをいただき心よりお礼申し上げます。大学は今年開学70周年を迎えました。家政学部だけの単科大学でスタートした本学は、現在では7学部11学科4研究科を擁する女子大学に発展してまいりました。これもひとえに大学振興会会員の皆様のご尽力の賜物と感謝いたしております。

さて、令和元年度も順調に入学者を迎え、在学者数は全体で6,126名となり、昨年と同じ規模となりました。学生の増加に対応するために、引き続き講義室を改装し、大学振興会からの補助をいただきながら、快適な学生生活が送られるよう環境の整備に努めております。ご父母の皆様には、会員の交流を深める目的で毎年開催している「社会見学会」および「父母の集い」で、大学教員との懇談を通してお嬢様の学生生活に理解を深めていただいております。

椋山女学園大学は総合大学ですので、学年、学部を超えた交流に加えて、留学生との交流や交換留学の機会を生かした交流が活発に行われることが期待されることです。

これらの活動が実りあるものになるよう教職員が力を合わせてまいりますので、今後ともご理解賜りますようお願い申し上げます。

2 平成30年度事業報告

1. 補助関係

① 課外活動補助

クラブ・同好会（合計58団体）に対して総額6,414,142円の課外活動補助を行った。

② 課外活動学生傷害補助

補助を行っていない。

③ 大学祭等行事費補助

平成30年10月19日（金）～21日（日）の3日間に開催された梶大祭（テーマ『SPACE』）及び入学式・卒業式の祝い花等に対して総額1,778,415円の補助を行った。

④ 海外留学補助

以下のとおり補助を行った。

中期留学：6名に600,000円

認定留学：6名に600,000円

⑤ 就職活動補助

学生の就職活動補助として、キャリアサポートガイドの発行、マナー講座等、総額3,428,639円の補助を行った。

⑥ 学部補助

各学部で実施する学生生活振興事業に対し、総額3,033,990円の補助を行った。

（内訳） 生活科学部	=558,253円
国際コミュニケーション学部	=499,483円
人間関係学部	=477,380円
文化情報学部	=509,760円
現代マネジメント学部	=402,297円
教育学部	=372,283円
看護学部	=214,534円

⑦ 事業補助

学生寮で暮らす学生対象の寮会開催及び徳川美術館メンバーシップ、名古屋ボストン美術館賛助会申込、ベストティーチャー賞等に対して総額675,063円の補助を行った。

※ H30ベストティーチャー：国際コミュニケーション学部 長澤 唯史 教授

⑧ 慶弔費

以下のとおり、総額170,000円補助を行った。

香典：16件160,000円、出火見舞金1件10,000円

2. 事業関係

① 図書、備品等充実

学生生活のより一層の充実に寄与すべく、図書館においては、図書（振興会文庫）、掲示板、ベンチを購入した。（総額3,618,806円）。

② 卒業記念品の贈呈

平成30年度卒業証書学位記授与式（平成31年3月15日）に際し、卒業生に卒業証書ファイルを記念品として贈呈した（総額783,000円）。

③ 「社会見学会」の実施

平成30年11月3日（祝・土）

「宝塚歌劇観劇（宙組公演）」

参加父母数122名（総額1,939,656円）。

④「父母の集い」の開催

平成30年9月29日（土）に星が丘キャンパスにおいて「父母の集い」を開催し、総額2,661,568円の補助を行った。

概要は以下のとおり。【参加者：ご父母360名】

- ①大学の現状報告
- ②就職説明会
（就職事情説明会、教育学部対象就職説明会、看護学部対象就職説明会）
- ③講演会
講師：中野信子氏
演題：『運』を科学するー運がいい人の行動パターンー
- ④レセプション（教職員との懇談会）
- ⑤保護者相談会
- ⑥キャンパス見学ツアー

3. 会議関係

1) 第1回役員会・評議員会

日時 平成30年6月18日（月）16:00～20:30

場所 名古屋ガーデンパレス

出席者 役員・評議員66名

- ①平成29年度会計監査
- ②平成30年度役員選考委員会
- ③旧役員会・評議員会

議事 ○平成29年度事業報告について
○平成29年度決算及び会計監査報告について
○平成30年度新評議員選出について

（以上、いずれも承認）

④新役員会・評議員会

議事 ○新評議員紹介について
○平成30年度役員・会計監査について
○平成30年度事業計画（案）について
○平成30年度予算（案）について
○その他

- ・平成30年度「父母の集い」について
- ・平成30年度「社会見学会」について

（以上、いずれも承認）

⑤懇親会（出席者：役員・評議員66名、顧問11名）

2) 第2回役員会・評議員会

日時 平成30年7月18日（水）10:30～13:00

場所 星が丘キャンパス学生会館3階大講義室「Spirit」

出席者 役員・評議員49名

顧問9名

議事 ○平成30年度「父母の集い」の開催について
○平成30年度「社会見学会」の開催について
○平成31年度役員選考委員の選出について

（以上、いずれも承認）

※会議終了後、学食で昼食

3 平成30年度決算及び会計監査報告

平成30年度決算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで
振興会予算について下記の通り決算しました。

平成31年3月31日
振興会会長 大村政幸 印

会計監査報告

会計諸帳簿、証憑書類監査の結果
この決算は、正当なものと認めます。

令和元年6月10日
会計監査 伊藤美穂 印
伊原充絵 印
大柳直美 印
杉山盾子 印

平成30年度 椋山女学園大学振興会決算書

収入の部

単位、円

区 分	予算額	決算額	差 引	備 考
1、入会金	2,936,000	2,940,000	-4,000	円 名
生活科学部	546,000	546,000	0	2,000×273
国際コミュニケーション学部	488,000	490,000	-2,000	2,000×245
人間関係学部	500,000	504,000	-4,000	2,000×252
文化情報学部	464,000	462,000	2,000	2,000×231
現代マネジメント学部	366,000	366,000	0	2,000×183
教育学部	366,000	366,000	0	2,000×183
看護学部	206,000	206,000	0	2,000×103
2、会費	24,148,000	24,152,000	-4,000	
生活科学部	4,436,000	4,436,000	0	4,000×1109
国際コミュニケーション学部	3,928,000	3,940,000	-12,000	4,000×985
人間関係学部	3,800,000	3,796,000	4,000	4,000×949
文化情報学部	4,056,000	4,044,000	12,000	4,000×1011
現代マネジメント学部	3,220,000	3,220,000	0	4,000×805
教育学部	2,972,000	2,980,000	-8,000	4,000×745
看護学部	1,736,000	1,736,000	0	4,000×434
3、その他の収入	500,000	620,152	-120,152	社会見学会会費及び社会見学会用通帳の前年度末 利息未処理分620,001円、普通預金利息151円
4、前年度繰越金	4,529,524	4,529,524	0	
合 計	32,113,524	32,241,676	-128,152	

支出の部

単位、円

区 分	予算額	決算額	差 引	備 考
1、補助費	18,068,000	16,700,249	1,367,751	
(1)課外活動補助	6,700,000	6,414,142	285,858	クラブ、同好会への補助
(2)課外活動学生傷害補助	50,000	0	50,000	
(3)大学祭等行事費補助	2,131,500	1,778,415	353,085	大学祭等へ補助、入学式・卒業式の祝い花
(4)海外留学補助	1,500,000	1,200,000	300,000	12名
(5)就職活動補助	3,600,000	3,428,639	171,361	キャリアガイドブック、マナー講座等講師謝礼、 就職活動関係書籍 等
(6)学部補助 (生活科学部)	558,500	558,253	247	消耗品
(国際コミュニケーション学部)	499,500	499,483	17	消耗品
(人間関係学部)	479,000	477,380	1,620	サイクルホルダー、ハンドドライヤー等
(文化情報学部)	514,000	509,760	4,240	ジェットタオル取付
(現代マネジメント学部)	403,000	402,297	703	加湿空気清浄機、消耗品
(教育学部)	373,000	372,283	717	ノートパソコン等
(看護学部)	218,000	214,534	3,466	消耗品
(7)事業補助	741,500	675,063	66,437	寮会補助、徳川美術館メンバーシップ、ボストン美術館賛助会費、 ベストティーチャー賞(賞金、賞品) お香典16件、出火見舞金1件
(8)慶弔費	300,000	170,000	130,000	
2、事業費	8,904,900	9,003,030	-98,130	
(1)図書、備品等充実	3,000,000	3,618,806	181,194	振興会文庫、掲示板、ベンチ等
(2)卒業記念品贈呈	1,054,900	783,000	271,900	証書ファイル@500円×1,450冊(税抜)
(3)社会見学会	1,500,000	1,939,656	-439,656	11月3日実施
(4)父母の集い等開催費	2,550,000	2,661,568	-111,568	9月29日実施
3、会合費	900,000	888,804	11,196	評議員会、役員会等開催 6月18日、7月18日開催
4、事務費	1,500,000	1,237,296	262,704	
印刷費	500,000	505,418	-5,418	会報、「父母の集い」案内、「社会見学会」案内、角2封筒 等
事務諸費	1,000,000	731,878	268,122	郵便料等
5、大学開学70周年記念事業費	2,000,000	2,000,000	0	2019年大学開学70周年記念事業積立(8年目)
6、予備費	740,624	0	740,624	
7、次年度繰越	0	2,412,297	-2,412,297	
合 計	32,113,524	32,241,676	-128,152	

4 令和元年度評議員・役員・会計監査・顧問 (敬称略)

(1) 評議員 (会則第6条による)

日下直子(生・管・2016)	久多羅木美佐(国・表・2019)	堀英恵(情・メ・2018)	小田島裕代(教・保・2017)
稲垣麻紀(生・管・2017)	間瀬知子(国・表・2019)	伊藤智恵美(情・情・2019)	佐藤浩子(教・初・2018)
真鍋桂子(生・管・2016)	正村日登美(人・心・2016)	木下悦子(情・情・2019)	水野小有里(教・初・2018)
野々垣早苗(生・環・2017)	南磨紀(人・心・2016)	瀧川友子(現・2016)	浅野由美(教・初・2019)
日高智子(生・管・2018)	浜野美香(人・人・2017)	長谷川明紀子(現・2016)	近藤ゆかり(教・初・2019)
平子幸子(生・環・2018)	河村佳代(人・心・2017)	中村幸子(現・2017)	加藤朋子(看・2016)
三戸知枝乃(生・管・2019)	肩野和子(人・心・2018)	山崎美恵子(現・2017)	中村弥生(看・2016)
谷川園美(生・管・2019)	田中明枝(人・心・2018)	白鳥容子(現・2018)	河口真左美(看・2017)
杉本さゆり(国・言・2016)	村山麻美(人・人・2019)	半谷真由美(現・2018)	木村はづき(看・2017)
菊池あすか(国・表・2016)	高橋倫代(人・心・2019)	尾関永美子(現・2019)	太田美佳子(看・2018)
手塚貴恵(国・言・2017)	小栗真紀(情・情・2016)	糟谷恭子(現・2019)	永野聡美(看・2018)
山川紀美(国・表・2017)	山口陽子(情・メ・2016)	都竹妙子(教・保・2016)	今津由実(看・2019)
篠田直子(国・表・2018)	木村展史(情・メ・2017)	丸山雅子(教・初・2016)	辻朱美(看・2019)
平山寿美恵(国・表・2018)	都梅厚美(情・メ・2018)	今井綾子(教・保・2017)	

(2) 役員・会計監査 (会則第5条第1号による)

会長 大村政幸(国・言・2015) 再任	会計 伊藤美穂(生・管・2017) 新任
副会長 北原大志(国・表・2017) 再任	会計 大柳直美(人・人・2017) 新任
副会長 山内美香(教・初・2017) 新任	会計監査 水野小有里(教・初・2018) 新任
書記 深谷尚義(生・管・2018) 再任	会計監査 豊田久美子(生・環・2019) 新任
書記 伊原充絵(生・管・2017) 新任	会計監査 高橋史絵(生・環・2019) 新任
書記 杉山盾子(国・言・2018) 新任	会計監査 浅井明奈(教・初・2019) 新任

(3) 顧問 (会則第5条第2号による)

学 長 後藤宗理	教育学部長 竹内聖彦
生活科学部長 加藤昌彦	看護学部長 箭野育子
国際コミュニケーション学部長 水島和則	学 長 補 佐 内藤通孝
人間関係学部長 五百部裕	学 長 補 佐 田中節雄
文化情報学部長 黒田由彦	総務部長 吉川ひとみ
現代マネジメント学部長 黒田達朗	

5 令和元年度事業計画

1. 補助関係

- | | |
|---------------|-----------|
| (1)課外活動補助 | (5)就職活動補助 |
| (2)課外活動学生傷害補助 | (6)学部補助 |
| (3)大学祭等行事費補助 | (7)事業補助 |
| (4)海外留学補助 | (8)慶弔費 |

3. 会議 (役員会、評議員会。年2回開催予定)

4. 大学開学75周年記念事業費積立 (9年目)

5. 故椋山正弘先生学園葬への特別寄付

2. 事業費

- | |
|--------------|
| (1)図書・備品等充実 |
| (2)卒業記念品贈呈 |
| (3)社会見学会 |
| (4)父母の集い等開催費 |

6 令和元年度収支予算

収入の部

単位、円

区 分	令和元年度	平成30年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の休学者を除く学生数）
1、入会金	2,986,000	2,936,000	50,000	
生活科学部	544,000	546,000	-2,000	2,000円×(270名+編入2名)
国際コミュニケーション学部	460,000	488,000	-28,000	2,000円×(224名+編入6名)
人間関係学部	476,000	500,000	-24,000	2,000円×(234名+編入4名)
文化情報学部	544,000	464,000	80,000	2,000円×(270名+編入2名)
現代マネジメント学部	392,000	366,000	26,000	2,000円×196名
教育学部	356,000	366,000	-10,000	2,000円×(176名+編入2名)
看護学部	214,000	206,000	8,000	2,000円×107名
2、会費	24,096,000	24,148,000	-52,000	
生活科学部	4,376,000	4,436,000	-60,000	4,000円×1094名
国際コミュニケーション学部	3,876,000	3,928,000	-52,000	4,000円×969名
人間関係学部	3,792,000	3,800,000	-8,000	4,000円×948名
文化情報学部	4,228,000	4,056,000	172,000	4,000円×1057名
現代マネジメント学部	3,228,000	3,220,000	8,000	4,000円×807名
教育学部	2,852,000	2,972,000	-120,000	4,000円×713名
看護学部	1,744,000	1,736,000	8,000	4,000円×436名
3、その他の収入	960,000	500,000	460,000	預金利息、社会見学参加費(8,000円×120人)等
4、前年度繰越金	2,412,297	4,529,524	-2,117,227	
合 計	30,454,297	32,113,524	-1,659,227	

支出の部

単位、円

区 分	令和元年度	平成30年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の学生数）
1、補助費	17,674,300	18,068,000	-393,700	
(1) 課外活動補助	6,700,000	6,700,000	0	クラブ、同好会活動補助5,000,000、特別活動補助1,000,000、クラブ紹介印刷700,000
(2) 課外活動学生傷害補助	50,000	50,000	0	課外活動中の傷害で13日以内の治療費の補助
(3) 大学祭等行事費補助	2,128,700	2,131,500	-2,800	大学祭等の補助、@350円×6082名
(4) 海外留学補助	3,500,000	1,500,000	2,000,000	認定留学、中期留学への補助150万円 内200万円はR2年度より派遣交換留学生に対しても補助するための積立
(5) 就職活動補助	3,000,000	3,600,000	-600,000	キャリアサポートガイド、マナー講座等
(6) 学部補助	1,215,600	3,045,000	-1,829,400	
生活科学部	219,600	558,500	-338,900	200円×1098名
国際コミュニケーション学部	198,000	499,500	-301,500	200円×990名
人間関係学部	191,800	479,000	-287,200	200円×959名
文化情報学部	213,000	514,000	-301,000	200円×1065名
現代マネジメント学部	162,800	403,000	-240,200	200円×814名
教育学部	142,800	373,000	-230,200	200円×718名
看護学部	87,600	218,000	-130,400	200円×438名
(7) 事業補助	780,000	741,500	38,500	寮会補助、徳川美、名古屋博物館、ベストティーチャー賞 H30年度ポストン美術館閉館、代わりに名古屋博物館「大学 パートナーシップ」年会費310,000円を加える
(8) 慶弔費	300,000	300,000	0	学生保護者逝去時お香典、自宅火災の際等のお見舞金 1万円
2、事業費	7,544,000	8,904,900	-1,360,900	
(1) 図書、備品等充実	2,600,000	3,800,000	-1,200,000	振興会文庫 1,200,000円 備品等(学生課) 1,000,000円 備品等(管財管繕課) 400,000円
(2) 卒業記念品贈呈	894,000	1,054,900	-160,900	卒業証書ファイル @600×1490名
(3) 社会見学会	1,500,000	1,500,000	0	社会見学会バス借上げ等
(4) 父母の集い等開催費	2,550,000	2,550,000	0	父母の集い等開催費
3、会合費	900,000	900,000	0	評議員会、役員会開催費(6月、7月)
4、事務費	1,500,000	1,500,000	0	
(1) 印刷費	500,000	500,000	0	報告書、会報、封筒等印刷費
(2) 事務諸費	1,000,000	1,000,000	0	大学報郵送料、事務用品購入等
5、大学開学75周年記念事業費	1,000,000	2,000,000	-1,000,000	R6年度 大学開学75周年に向けて100万円積立てる
6、故楯山正弘先生学園葬への特別寄付	1,000,000	0	1,000,000	
7、予備費	835,997	740,624	95,373	
合 計	30,454,297	32,113,524	-1,659,227	

第1条 本会は、椋山女学園大学振興会といい、事務所を椋山女学園大学内に置く。

第2条 本会は、椋山女学園大学の教育及び研究振興に協力し、併せて会員相互の連携を計ることを目的とし、諸種の事業を行う。

第3条 本会は、椋山女学園大学に在籍する学生の父母をもって組織する。

第4条 本会には、次の役員、会計監査及び顧問・参与を置く。任期は1年とし、その任務は次のとおりとする。

会 長	1名	本会の会務を総理し、会議の議長となる。
副 会 長	2名	会長を補佐し、会長事故ある場合は職務を代行する。
書 記	3名	本会の書記を掌る。
会 計	2名	本会の会計を掌る。
会 計 監 査	4名	本会の会計を監査する。
顧問・参与	若干名	会長の諮問に応じ、会議に出席することができる。

第5条 本会の役員、会計監査及び顧問・参与は、次のように定める。

- (1) 役員及び会計監査は、毎年度初めに評議員会において、役員選考委員会によって選出された候補者について承認を得て定める。役員選考委員会は、評議員会から推薦された各学部在籍する学生の父母である評議員各1名をもって構成する。
- (2) 顧問・参与は、会長が必要に応じ、役員会に諮って委嘱する。

第6条 本会に評議員を置く。評議員は、各学部の各学年に在籍する学生の父母のうちから推薦された代表者各1名又は2名とし、任期は子女である学生の在籍期間とする。

第7条 本会は、次の会を持つ。各会は、構成員の2分の1以上出席して成立し、議決は、出席者の3分の2以上の賛成を得なければならない。

- (1) 役員会は、本会の運営について審議企画する。役員会は、役員及び会計監査をもって構成し、会長がこれを招集する。
- (2) 評議員会は、予算、決算及び役員承認等重要事項を議決し、会員に報告する。評議員会は、毎年度初めに会長が招集する。

第8条 本会の経費は、入会金2,000円、会費年額4,000円及びその他収入をもって充てる。

2 入会金は入学時の、会費年額は毎学年度の初めの、それぞれ別に指定する日までに、事務所に納入する。

第9条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第10条 本会則の改廃は、評議員の議決を要する。

附 則

本会則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

1 本会則は、昭和58年4月1日から施行する。

2 改正後の第8条に規定する入会金・会費の金額については、昭和58年以後に入学した学生の父母について適用し、昭和57年度以前に入学した学生の父母については、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和58年6月11日から施行する。

附 則

本会則は、昭和61年4月1日から施行する。ただし、昭和60年度以前に入学した学生の父母に対しては、第8条に規定する入会金・会費の金額について、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成13年4月1日から適用する。

附 則

本会則は、平成29年4月1日から適用する。